

団体・家族用

ソロ・スモアーズ

プログラムの概要・ねらい

スモアーズ (S'mores) とは英語の Some More の略で、アメリカの子どもたちがあまりの美味しさに「もっとちょうだい (Some More!)」と言うので、その名前が付けられた。アメリカの家庭やガールスカウトでは、バーベキューやキャンプファイアの最後の定番スナックとして親しまれている。

ここでは、かまどを使わずに、空き缶を利用し、野外炊飯場横の草地等で、密集を避けて、一人ずつ順番に焼いて食べるように方法を工夫している。

場所	営火場、野外炊飯場、バーベキュー広場等		
時間	1時間		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	何人でも 1グループ4名
準備物	<p>【利用者】 マッチまたは着火ライター、ウェットティッシュまたはふきん、救急用品、軍手（片付け時）</p> <p>【自然の家】 材料 チョコ入りマシュマロ1袋（一人4~5個ずつ）、金串4、着火剤1本、空き缶1、割りばし（1膳程度）</p>		

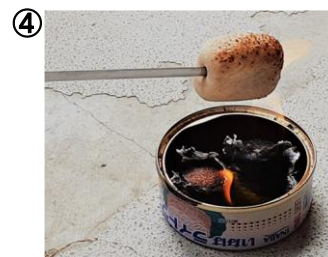
①準備

材料と串をサービスセンター受付で受け取り、活動場所へ移動する。  
※材料数・賞味期限を確認する。

②実施の流れ

【時間】

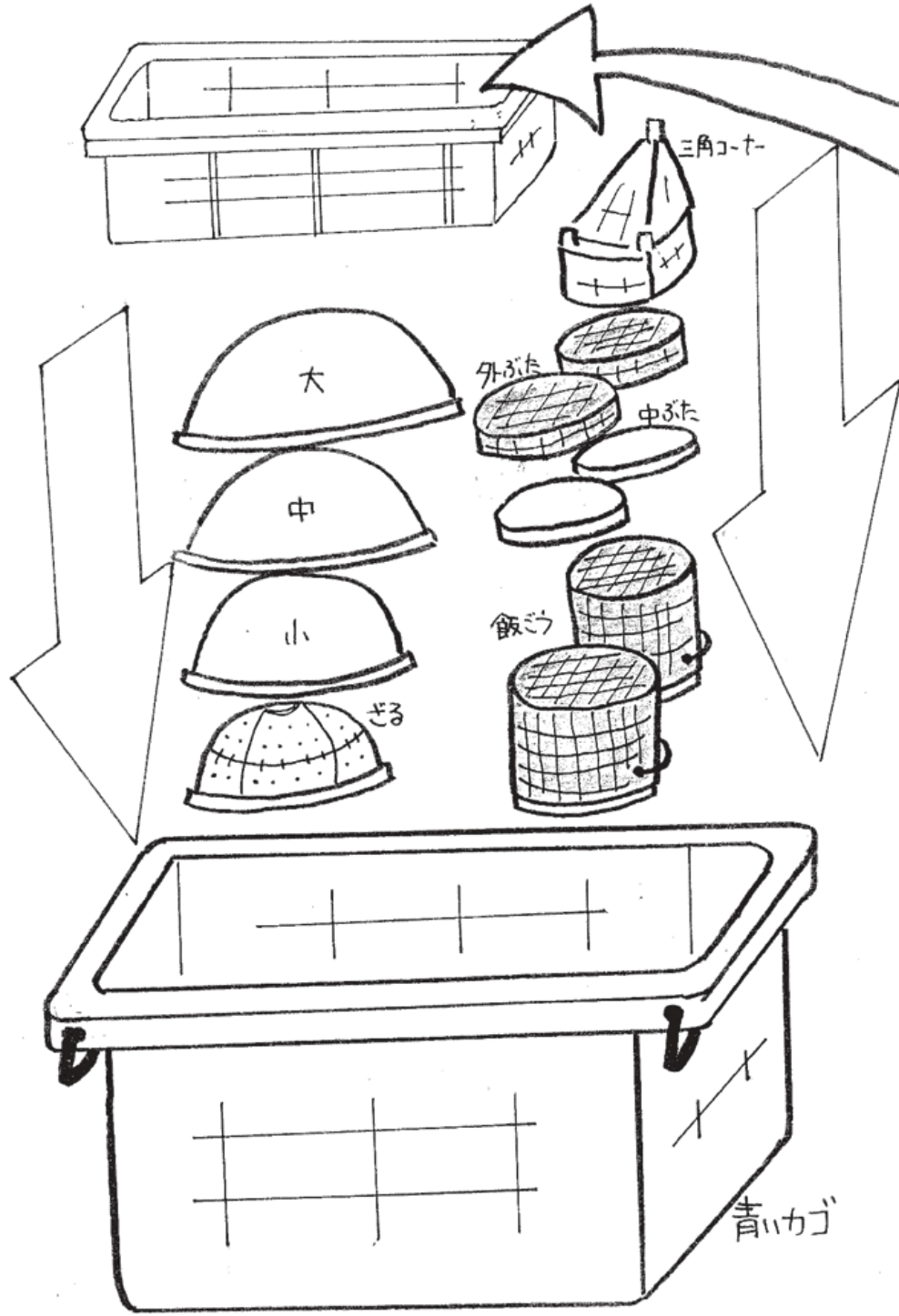
- 0:00 プログラムシートで、作り方や留意事項の確認をする。
- 0:10 割りばしを、折って5cm程度の長さの割りばしの棒を作る。空き缶に着火剤2個と割りばしを4~6本をセットし、点火する。(着火ライターを利用すると点火しやすい。) 写真①・②  
※近くに他の人がいないことを確認しながら燃やす。  
※マシュマロが燃えて焦げない程度の火の大きさにするので、割りばしは数回に分けて入れるようにする。(入れすぎないように注意する) 金串を洗う。  
※金串で自分や周囲の人がけがをしないう、取り扱いには十分に気を付ける。
- 0:15 割りばしに火が燃え移ったら、串の先にマシュマロをさしてあぶり、少し焼き色がついたぐらいの状態食べる。(焼きすぎると、燃えたり焦げたりするのでマシュマロをよく見ながら焼く。) 写真③・④  
※熱いので気をつけて食べる。(息を吹きかけて冷ますと良い)  
※金串が熱せられていることがあるので注意する。  
※数秒で焼けるので、一人ずつローテーションで行う。他の人は密集にならないように数メートル離れたところで待つようにする。直径2m程度の円陣の中央に缶を置くと目安になる。  
1個目（1周目）が全員終わったら、必要に応じて割りばし棒を追加して2個目（2周目）を行う。この方式で4~5回繰り返す。
- 0:40 片付け  
・金串は水で洗い、付いたマシュマロをきれいに落とし、布巾で水分を拭き取ってかごに返却する。  
・空き缶は中の燃えかすを捨てて水洗いをして、かごに返却する。  
・着火剤や割りばしは水をかけて消火してから、マシュマロの入っていた袋に入れて、燃えるゴミとして処理する。









③後片付け

- ・燃えるゴミや生ゴミを、ゴミ集積所の所定の場所へ処理する。
- ・金串と空き缶をサービスセンター受付へ返却する。

ちばししょうねんしぜん いえ やがいすいはんようぐ  
 千葉県少年自然の家 野外炊飯用具セット



おたま		2
さいばし		2
皮むき器		2
トング		2
フライ返し		2
しゃもじ		2

ちょうりきぐ  
調理器具はプラスチックのかごの中に入れてください。

ボール大	1	三角コーナー	1
ボール中	1		
ボール小	1	丸型4合飯ごう	2
ざる小	1		

ボールは水が切れるように下向きに入れてください。

飯ごうはふたは外して、水が切れるように下向きに入れてください。

次の人が気持ちよく使えるように、きれいに洗ってください。